

▶16日 金曜

出エジプト



39:32 こうして、会見の天幕である幕屋の、すべての奉仕が終わった。イスラエル人は、すべて、主がモーセに命じられたとおりにした。そのようにした。

39:33 彼らは幕屋と天幕、および、そのすべての用具をモーセのところに持って来た。すなわち、それは、その留め金、その板、その横木、その柱、その台座、

39:34 赤くなめした雄羊の皮のおおい、じゅごんの皮のおおい、仕切りの垂れ幕、

39:35 あかしの箱と、その棒、「贖いのふた」、

39:36 机と、すべての器、供えのパン、

39:37 純金の燭台と、そのともしび皿、すなわち、一列に並べるともしび皿と、そのすべての用具、および、その燈火用の油、

39:38 金の祭壇、そそぎの油、かおりの高い香、天幕の入口の垂れ幕、

39:39 青銅の祭壇と、それにつく青銅の格子と、棒と、そのすべての用具、洗盤とその台、

39:40 庭の掛け幕とその柱と、その台座、庭の門のための垂れ幕とそのひもと、その釘、また、会見の天幕のための幕屋に用いるすべての用具、

39:41 聖所で仕えるための式服、祭司アロンの聖なる装束と、祭司として仕える彼の子らの装束である。

39:42 イスラエル人は、すべて、主がモーセに命じられたとおりに、そのすべての奉仕を行なった。

39:43 モーセが、すべての仕事を彼らが、まことに主が命じられたとおりに、したのを見たとき、モーセは彼らを祝福した。

イスラエルがこの場所（シナイ山）に着いてから、10ヵ月近くも経ちました。その間、民が偶像を造るなどの反逆もありましたが、人々は心を新たに主に従い、多くのものを心を込めて造りました。

幕屋と器具が表すのは、この世からの聖別（33～）、主の臨在（35～）、聖霊（37～）、犠牲による贖い（38～）、とりなし手のあり方（41～）などです。民にとってはこれが赦しと救いの原点であり、モーセはこれまでの彼らの不従順も超えて、大いに祝福したことでしょう。

このように、不従順や失敗があったとしても、主のために再出発しましょう。そして心から従い、祝福を受けましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

